

国保年金 だより

KOKUHONENKINDAYORI

国民健康保険被保険者証の更新時期です

国民健康保険に加入している皆さんが、使用している被保険者証（保険証）は、有効期限が9月30日までです。

新しい保険証を9月末までに郵送しますので、届きましたら、現在ご使用の保険証を市役所市民課国保年金係、白沢総合支所、中央公民館、岩根地区公民館（火・水・金のみ開館）へお返しください。

なお、保険証が届かなかつたり、記載されている内容の誤りや不明な点がありましたら市民課国保年金係までお問い合わせください。

■届け忘れないですか

社会保険など職場の健康保険に加入した時や、退職などで職場の健康保険を抜けた時は、下記必要書類を持参の上、14日以内に届けなければなりません。届け忘れないか確認してください。

○社会保険を脱退した場合の必要書類

- ・ 社会保険資格喪失証明書
（離職月日、保険証の記号・番号、被扶養者等の記載のあるもの）
- ・ 国保の世帯毎の保険証が交付されている世帯の方はその保険証

○社会保険等に加入した場合の必要書類

- ・ 新しく交付された会社の保険証（扶養者がいる場合は全員分の保険証）※コピーでも可
- ・ 国民健康保険の保険証

■保険証を忘れないで提示しましょう

病院などにかかる際は保険証を必ず提示して受診しましょう。70歳以上の方は「国民健康保険高齢受給者証」も併せて提示してください。

また、加入する保険に変更があった場合は、速やかに新しい保険証を提示してください。新しい保険証がまだ届いていないという場合は、病院の窓口で社会保険加入の手続き中である旨を伝えてください。社会保険に加入しているのに国保の保険証を使用した場合は、後で国保で負担した医療費分を返金していただくことがあります。

現在加入している健康保険を再度確認しましょう。

問 市民課 国保年金係

☎ 24・5342



ここからは広告欄です。広告掲載を希望される方は、市役所秘書広報課へお申し込みください。

園児募集

●オープン保育入園説明会●
9月17日(木)・10月7日(水) 9:30より

学校法人本宮幼稚園

本宮市本宮字東町2番地

☎ 0243-33-1855

本園の教育特徴

- 1 キリスト教に基づき、四つの領域（健康な生活、探求する生活、交わりの生活、表現する生活）を4大柱としてのカリキュラムで行っています。
- 2 年間、豊富な行事を体験することによってゆたかな人間性を育てます。
- 3 絵本の貸出しを行い、幼い時から良い絵本との出会いを行っています。
- 4 英語（ラボ活動）…週一度、年長・年中児にラボパーティーを行い、英語でのお遊びを楽しんでいます。

★満3歳から入園可★ ・「預かり保育」行っています。午後5時30分まで



〔ヒトスジシマカ〕
背中に1本の白い線とW字状の模様がある4.5^{mm}ほどの蚊で、5月中旬から10月下旬ころまで活動します。雑木林や竹林などで繁殖し、最近では藪・墓地・公園などでも見られるようになりました。特に日中に活発に吸血します。活動範囲は50～100メートル程度です。

蚊の用心。ひと刺し用心 デング熱。

デング熱とはデングウイルスによる感染症で、蚊が媒介して感染します。ヒトからヒトへ直接感染することは

ありません。昨年、国内での発生が話題となりましたが、海外では主に東南アジアや中南米、アフリカなど熱帯や亜熱帯の地域で流行しており、国内では海外の流行地で感染し発症するケースが増えています。媒介する蚊の種類は、日本には常在していないネッタイシマカのほか、国内でもっとも広く生息しているヒトスジシマカも媒介するといわれています。



●主な症状

潜伏期間は2日から15日で、発熱、頭痛、関節痛、発疹などがみられます。多くの場合、発症しても1週間程度で改善しますが、まれに重症化することもあります。蚊にさされて、発熱などの症状がある場合には、かかりつけの医療機関にご相談ください。

●予防方法

日ごろから、蚊を増やさないために、蚊の幼虫（ボウフラ）の発生源となる水たまりをつくらないように注意しましょう。また、蚊にさされそうな場所では長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装にしたり、虫除けスプレーなど虫除け効果のある薬剤を使用したりして、蚊に刺されないようにしましょう。

保健課 健康増進係（えぼか内）
☎ 63・2780

若い女性にこそぜひ受けてほしい — 女性がん検診 —

子宮頸がん検診は20歳から

子宮頸がんは若い女性の間で増えている病気です。ヒトパピローマウイルスによる感染が原因で引き起こされ、特別な人になるのではなく、女性なら誰でもかかる可能性があります。早期がんのうちに発見して治療すればほとんど治療が望めるがんですので、定期的に検診を受けて、早期発見することが大切です。

乳がん検診は30歳から

乳がんは30代から急増し、40～50歳代の女性に特に多くみられます。症状のないうちに検診を受診した人では、早期の乳がんが発見される可能性が高く、その段階で治療すれば、治療の経過も良好です。定期的な検診を受けて早期発見の機会を失わないようにしましょう。

子宮頸がん検診・乳がん検診

《検診項目および料金》

受診を希望される方は、保健課までご連絡ください

検診項目	検診内容	対象年齢	料金	
			集団検診	施設検診
子宮頸がん検診	子宮頸部細胞診	20歳～69歳	300円	700円
		70歳以上	無料	無料
乳がん検診	30～39歳： 視触診・超音波 40～59歳： 視触診・マンモグラフィ 60歳以上： [集団検診]マンモグラフィ [施設検診]視触診・マンモグラフィ	30歳～39歳	600円	600円
		40歳～49歳	800円	700円
		50歳～59歳	600円	700円
		60歳～69歳	400円	700円
		70歳以上	無料	無料

《検診期間および場所》

集団検診…8月から11月の指定日
(えぼかまたは白沢公民館)
施設検診…8月から平成28年2月
(市指定医療機関)

保健課（えぼか内） 健康増進係 ☎ 63-2780